

08 染色と脱色

手順1

CBB G250 染色液 (0.25% CBB, 45%エタノール、9.2%酢酸 / 2L)を作成し、貯蔵、繰り返し使用する。

手順2 (染色)

染色液をバット (8 cm × 22 cm × 30 cm) に移し、上記したようにプラスチックの網をはさみながら、4枚の二次元ゲルを漬ける。網を軽く揺さぶり、気泡を追い出しておく。
染色時間：30分。室温で静置する。

手順3

染色液を貯蔵槽に戻し、水道水で1～2回ゲルをゆすぐ。

手順4 (脱色)

脱色液：1回目 25%エタノール、7%酢酸 / 1 L
 2回目以降 2%酢酸 / 1 L

1回目の脱色液を加えてから網を取り外す。キムワイプ5枚を入れ、数時間ゆっくり振とうする。2回目以降は脱色液とキムワイプを適時更新しながら脱色が終わるまで振とうを続ける。

09 記録と保存

(記録)

脱色が終わった二次元ゲルを、例えば BIO-RAD GS-800 Calibrated Densitometer でスキャンして、スポットパターンを記録する。

(保存)

ゲルを A4 クリアーホルダーにはさみ、チャック付きポリ袋 (40 cm x 28 cm) に封じて 4 °C に保存する。染色はこの方法で長期間安定である。